

## 10月学校朝会「校長講話」

今、こうして壇上から皆さんを見つめていると心から感動しています。開始5分前には全校生徒が整然と整列して私を見つめています。さすが西中生です。ずいぶん成長しましたね。頼もしい限りです。また先日のふれあい西中祭そして昨日の外部から多くの先生方を招いての授業公開では、生徒の皆さんの頑張りや意欲的な取組を地域の方々や外部の先生方がたくさん褒めて下さいました。この事が一番嬉しかったです。皆さん、本当にありがとう。

さて今日は「幸せになるために」という話をします。聞いてください。人は誰でも幸せになりたいと思って生きています。勉強や運動を頑張る事で夢や希望を叶えようとしたり、お金や地位や名誉を求めたり、心の充実感や満足感を求めようとしています。そのために自ら努力し、自分に必要な情報や知識を求めて生活しています。しかし今、世の中には様々な情報が溢れていますね。〇〇を飲むと健康に良い、〇〇を飲んで若々しさを保つ、〇〇する勉強方法で成績がアップする、〇〇をするとダイエットできる・・・まだ自分自身にとって効果があるか否かという情報なら我慢できますが、〇〇するとお金が儲かるとかこの土地を今買えば将来土地の値段が上がるという財産に係る情報や言葉に騙されて多額のお金を失う事になったら、我慢できるかどうかという問題では片付けられない程の苦痛や絶望がやってきます。皮肉なことに私たちは自分が幸せになるために知識や情報を頼りに取る行為が、逆に自分自身を不幸にしている場合も多いのです。人は誰でも良くも悪くも欲には際限がありません。たとえ自分の夢や希望が叶ってもまた次の夢や希望が生まれてきます。他人の姿を見て心を乱したり、他人の幸せを見て妬んだり恨んだりする事も多いです。自分には自分だけの人生しかないのに、他人と比較して自分の心が自分自身を苦しめています。

自分自身の心が健康か不健康かを常に意識する事がとても大切だと思います。心が健康とは、人の言動や世の中の様子を見ても一喜一憂する事なく、他人と自分を比べる事もなく、自分の現状を受け入れて心穏やかで心が安定し、誰とでも仲良く生活できる心の状態をいいます。そうした心の持ち主は、道を外す言動をしません。自然と人のために役に立ちたい、人の幸せを願いたいという温かな心が生まれてきます。そして人柄や人格が磨かれ、黙っていてもそこにいるだけで人が寄ってきます。また黙っていても人から頼りにされます。幸せが次から次へとやってきます。だからそういう人は絶対に孤独にはなりません。人が生きていく上で一番悲しいことは人から声もかけられない、頼りにされない、相手にされない“孤独”です。他人を傷つけたり、裏切ったり、いじめたりして不幸にする人が、幸せな人生を送っている人を一人も見つかりません。誰とでも仲良くして真面目に誠実に生きていく人だけが幸せになれるのです。

今の世の中、私も含めて心を穏やかに安定させ、誰とでも仲良く暮らす事がとても難しい世の中になりました。私が皆さんにずっと言い続けている事があります。覚えていますか。「人の役に立つ人になろう」「人の幸せを自分の喜びとして喜べる人になろう」の2つです。この言葉は人が幸せになれる魔法の言葉だと思っています。人の役に立つ人になろうという言葉聞いて、何か特別な事をやらねばならないと思った人はいませんか。そんな事はないのです。一例を上げます。もうすぐ合唱祭ですね。もうクラスごとに練習を重ねていますね。皆さんのクラスの中に一所懸命に歌っている人もいるでしょう。やる気が出ずに仕方なしに歌っている人もいるでしょう。誰もが歌の上手い下手や好き嫌いはあるでしょうが、やる気のない人は一所懸命に歌っている人の気持ちを考えた事がありますか。きっと責めたり文句を言ったりする人はいないはずですが、しかし心の中ではなぜ真剣に歌わないのだろう、真面目に歌ってほしいと思っているはずですが、歌が下手であろうが嫌いであろうが、クラス合唱はクラス全員で歌います。全員が心を一つに一所懸命歌うところに満足感や充実感や達成感が生まれ、人は皆幸せな気持ちになれるのです。ですから合唱練習にやる気が出ない人はやる気を示すだけで“人やクラスの役に立っている”のです。3年生、皆さんは西中最後の合唱祭となりますね。ぜひ悔いのない最高の合唱を見せて下さい。いずれ皆さんも人の親になる時が来るでしょう。その時に自分の子どもに胸を張って「お父さんは、お母さんは中学校の合唱祭は精一杯歌ったんだよと言えたら良いですね。期待しています。皆さんなら絶対にできます。

幸せは一人では生まれません。幸せを感じるのは自分自身の心が決めます。決して他人が決めるものではありません。そんな心の持ち方や在り方ができるように、そして西中生全員が幸せな人生が送れる事を願って、今月の校長講話と致します。しっかり聴いてくれて本当にありがとう。